

**令和4年度第1回 研究大学強化促進事業  
「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（オンライン型）」申請書  
記入例**

所属部局名	大学院工学研究科	職名（学年）	助教
氏名	研究 太郎	性別	男
生年月日（和暦）	昭和58年1月1日	年齢（令和4年4月1日時点）	39歳
E-mail	zzz@tohoku.ac.jp		

実施期間（※期間は固定）	令和4年4月1日～令和5年3月31日
オンライン派遣機関（派遣機関）として設定する広義のベンチマーク校（ベンチマーク校及び海外連携校）※	チューリッヒ工科大学
受け入れ予定部局名	物質科学学部
受け入れ予定研究者職名・氏名	教授・〇〇 〇〇
受け入れ予定機関との交渉状況	受入れについて打診し、内諾は得ている。

※1 以下より選択し記入してください。

ベンチマーク校：

シンガポール国立大学、チューリッヒ工科大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、ケンブリッジ大学、シカゴ大学

海外連携校：

リヨン大学、スウェーデン王立工科大学、カロリンスカ研究所、ヨーク大学、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン、サウサンプトン大学、マインツ大学、デルフト工科大学、ケース・ウェスタン・リザーブ大学、ハーヴァード大学、マサチューセッツ工科大学、メリーランド大学カレッジパーク校、スタンフォード大学、メルボルン大学、パイロイト大学、ハワイ大学マノア校、ノボシビルスク国立大学、ペンシルベニア州立大学、ワーゲンゲン大学、アメリカ国立衛生研究所（NIH）、ミュンヘン工科大学、ユトレヒト大学、ワシントン大学、オックスフォード大学、バルデブロン研究所、カリフォルニア大学アーバイン校、フランス原子力・代替エネルギー庁、シドニー大学、ルーヴァン・カトリック大学、ソルボンヌ大学、フィレンツェ大学、トロント大学、マックスプランク地球外物理学研究所、ソウル大学校、北京大学

以下に申請予定の経費を記入してください。

（※採択時に支援金額を決定するものではありません。本プログラムの実施者は、活動経費が必要な際に、随時活動経費の申請をしていただきます。現時点で未定の場合は空欄のままで構いません。）

① 派遣機関への短期渡航旅費	40万円
② 派遣機関側の研究者の招聘旅費	60万円
③ 派遣機関との国際研究集会等開催経費	10万円
④ 国際学会への参加費	10万円
合計（①～④の合計）	120万円

①派遣機関へ短期滞在する場合の往復の交通費（鉄道費、航空費等）及び滞在費。滞在費は日当、宿泊費をあわせて1万円/日とし、最大1ヶ月間支給可能とする。その他、渡航に伴う経費は、実施委員長の判断により、渡航国の事情等も考慮し、別途支援を認める場合があります。

②派遣機関側の研究者を東北大学に招聘する場合の旅費として、交通費、日当、宿泊費を本学の旅費規程で定める金額に基づき満額で支給し、最大1ヵ月間支援する。支援人数は原則1名とするが、実施委員長の判断により、複数人への支援を認める場合があります。

③自ら企画・主催し、派遣機関と合同ワークショップや国際研究集会等を開催する場合、その開催経費を支援する。支援額については申請に基づき別途判断する。

④オンラインで開催される国際学会に発表者として参加し、派遣機関と進める国際共同研究について発表を行う場合、その学会参加費を支援する。

現在の研究テーマ（和文）	〇〇
現在の研究テーマ（英文）	〇〇
審査区分表※	〇〇、△△、■■■

※科学研究費助成事業（科研費）の「審査区分表」より、該当する小区分を最大3つまで記入してください。

[http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03\\_keikaku/data/h30/h30\\_bepgyo2-1.pdf](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepgyo2-1.pdf)

※各種ライフイベントのため、研究を中断した場合は当該期間を記入の上、理由を記入してください。

○年○月～

研究テーマ：〇〇

(現在まで取り組んできた研究内容について記入してください。)

○○

派遣目的及び派遣先での研究計画

(本プログラムによる派遣目的及び派遣先での研究計画について、現在の研究内容や受入予定の研究者の研究内容等と関連付けながら記入してください。また、定期的を実施するミーティングの予定頻度等のオンラインによる交流計画についても必ず記載してください。)

〇〇

本派遣により期待される研究成果

（派遣により期待される研究成果について、実施期間終了後以降の研究・交流の展望等と関連付けながら記入してください。）

〇〇

これまでに受けた研究費と表彰等

（これまでに受けた研究費（科研費、府省・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。現在受けている研究費も含む。）について、代表的なものの研究種目名、期間、課題名、代表者または分担者の別、研究経費を記入してください。また、主な表彰歴についても記入してください。）

○研究費

若手研究スタートアップ 平成○年～○年 ○○ 代表者 直接経費：○○万円

○表彰

○○財団 平成○年 ○○賞

過去5年間の研究業績

(過去5年間の論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、重要なものを記入してください。  
例えば発表論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、頁、発表年について記入してください。)

○論文

...

○講演

...

○特許

...